

# 一般質問

# 町政を問う

今回6名が質問し、  
その要約を掲載しました。

## 綿引 静男 議員 …………… 6

1. 標準財政規模について
2. 水道事業と下水道事業について
3. 会計年度任用職員について
4. クーリングシェルター(指定暑熱避難施設)について

## 飯村 栄 議員 …………… 7

1. タイケン学園との交渉状況について
2. 城里町20周年事業について
3. 城里町ホームページの更新について
4. 人材の活用について

## 藤咲 芙美子 議員 …………… 8

1. 子育て支援事業の拡充について
2. 会計年度任用職員について
3. 庁内ハラスメントの一掃のために

## 関 誠一郎 議員 …………… 9

1. 入札について
2. 道の駅かつらの進捗状況は

## 加藤木 直 議員 …………… 10

1. 道の駅かつら・物産センター山桜の運営について
2. 開発公社について

## 猿田 正純 議員 …………… 11

1. 避難所と災害関連について
2. 町政・財政と公共事業等について
3. インフラ整備について

☑次ページからの、顔写真下のQRコードをスマートフォンなどで読み込むと、一般質問時の動画が視聴できます。



🌻「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の寄稿によるものです。

# 標準財政規模について



わたひき しずお 議員  
綿引 静男



こちらから  
動画が視聴できます

## 《町長》標準財政規模の1.5倍から2倍の予算を 組むのが通常の行政活動となっている

**綿引** 町の経常的  
一般財源の規模であ  
る標準財政規模は約  
68億円だが、一般会  
計予算はその約1.7倍  
の108億円余り  
だ。なぜそのような  
予算規模が必要なの  
か、標準財政規模で  
予算を組むとどのよ  
うになるか。

**町長** 標準財政規  
模で予算を組むと、  
商工業関係の予算が  
ゼロ、開発公社は解  
散、道の駅かつらの  
廃止など、各種補助  
金をゼロにしなけれ  
ばならない。標準財  
政規模で予算編成す  
ることは事実上不可  
能だ。近隣市町村の  
標準財政規模と一般  
会計予算の倍率を比  
較すると平均倍率は  
1.74倍であり、  
様々な創意と工夫に  
よって国の補助金を  
引き出して予算を組  
むのが通常の行政活  
動になっている。

**綿引** 町の健全性  
を判断しながら町民  
が安心して暮らせる  
まちづくりのために、  
適切な財政規模によ

## 水道事業と下水道事業について

### 《町長》なるべく早い統合に向けて検討 を進める

**綿引** 今年度から、  
水道行政が国土交通  
省に移管され上水  
道・下水道の体制が  
一元化された。

国の状況を踏ま  
え、町の水道事業と  
下水道事業について  
効率的な運用を検討  
する必要がある。水  
道事業と下水道事業  
の一元化をどのよう  
に考えているか。

**町長** 水道事業と  
下水道事業の統合に  
ついて、なるべく早  
い統合に向けて検討  
を進める。

る町政運営に当たる  
ことを要望する。

**綿引** 上下水道事  
業の一元化による効  
率的な運用の検討を  
要望する。

## 会計年度任用職員について

### 《町長》待遇改善のため制度整備を図る

**綿引** 会計年度任  
用職員は町の公務公  
共業務にはなくては  
ならない役割を担っ  
ており、町民の日常  
生活を支えている。  
現在我が国に求めら  
れている経済の活力  
を回復させるために  
賃金を引上げていく  
大きな流れに自治体

も対応していかなけ  
ればならない。会計  
年度任用職員の待遇  
改善を要望する。

**町長** 時給の引上  
げを積極的に行っ  
ていきたい。資格や勤  
務状況による正規職  
への任用替えのため  
制度整備を図る。

## クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）について

### 《町長》町役場など5か所に設置した

**綿引** 県は熱中症  
警戒アラート発表時  
に一般に開放する公  
民館などのクーリン  
グシェルター（指定  
暑熱避難施設）の設  
置を市町村に求めて  
いるが、その取り組  
み状況は。

**町長** 町としてク  
ーリングシェルター  
として町役場など5  
か所に設置した。ホ  
ームページ等で広報  
をしていきたい。



クーリングシェルターのロゴマーク

# タイケン学園との交渉状況について



いいむら さかえ  
飯村 栄 議員



こちらから動画が視聴できます

## 《町長》相手からの回答を待っている

**飯村** 全国の私立大学法人中18%の101法人が経営困難と言われており、23年春定員割れが5割を超えと言われている。まず第一に、本年2月にタイケン学園と協定を結んでいるが、その内容について伺う。

**町長** 協定の内容は、町と学園が緊密な連携の下協力し、町の活性化と学園の教育、向上を図り、相互の発展に寄与することを目的としている。

**飯村** その後具体的に事業化に向けた話し合いは。

**町長** 城里町としての現在の考えを投げかけ、相手からの回答を待っている。

**飯村** 故安倍首相案件とも言われ、銚子市が約77億円を助成し、用地も無償貸付けたにもかかわらず、

8年前から赤字が続き、公立化してくれないければ25年に撤退すると言っている加計学園千葉科学大学のようないふに、慎重に進めていただきたい。



**町長** 《町長》開催する方向で行きたいと考えている

**飯村** 城里町は、令和7年2月に20周年を迎えるが、10周年事業としてはどのようなことを行ったのか。

**町長** 10周年の際には、しろさと大使の任命、しろさとPR部長の任命、城里町民の歌の制定などの記念事業を行った。



**飯村** 20周年事業は行う予定はあるのか。

**町長** 現時点では具体的な予定はないが、開催する方向で行きたいと考えている。

**飯村** 高島礼子さんなど、しろさと大使を呼んでトークショーのようなものを行ってはどうか。

**町長** 高島さんサイドに打診してみる。NHKのど自慢、開運なんでも鑑定団など連絡をとってみる。

**飯村** 20周年記念誌の発行は出来ないのか。

**町長** 20周年の際に、記念誌の発行も含めて検討していく。

NHKのど自慢、なんでも鑑定団など呼ぶことはできないか。

**町長** 高島さんサイドに打診してみる。NHKのど自慢、開運なんでも鑑定団など連絡をとってみる。

**飯村** 20周年記念誌の発行は出来ないのか。

**町長** 20周年の際に、記念誌の発行も含めて検討していく。

その他、次の質問がありました

- 人材の活用について
- ボランティアの登録、活動状況
- 人材バンクのようなものを作っては

# 子育て支援事業の拡充について



ふじさく ふみこ 議員  
藤咲 芙美子

## 《町長》 来年度予算に向けしっかりと検討する



こちらから動画が視聴できます

**藤咲** 子育て支援の一つで、次世代育成支援金の事業は、第3子以降の出産時に10万円、3歳に到達時10万円、6歳に到達時10万円支給されるもの。子育てというなら第1子からの支援が求められる。若い世代では奨学金ローンに追われる生活を送らざるを得ない人もいる。第1子からの支給に踏み切ってほしい。払いたくても払えない



お母さんたちがいる。このような人たちこそ支援が必要だ。  
お金の心配なく受診できる、18歳未満の子供の医療費無料化も提案する。

**町長** 来年度予算に向けしっかりと検討する。

## 会計年度任用職員について

《町長》正職員化していくような制度を考えている

**藤咲** 会計年度任用職員の中には、国家資格を持ち重要な立場で働いている職員が多くいる。子ども家庭支援員、消費生活相談員、看護師、保健師、図書館司書、助産師、保育士、社会福祉士、教員、適応指導員など多くの専門職は、継続して働き続けられる正職員として、安定した雇用ができるよう提案する。

**町長** 勤務年数に応じて正職員化していくような制度を、今後作っていきたいと考えている。

## 庁内ハラスメントの一掃のために

《町長》相談窓口について必要な改善を行っていく

**藤咲** 3年前の一般質問で庁内ハラスメントをなくしてほしいと要望をしたが、改善されたとは聞いていない。何がハラスメントなのか役場内で一致した共通認識がないからだ。それには研修が必要だ。

**町長** 相談窓口について第3者を入れるなど必要な改善を行っていく。

**藤咲** 前回私の質問の後、町は要綱を作った。要綱では被害を受けた人が相談に行くには高い壁がある。2次被害を避けるためにプライバシーの保全を確保した第3者による相談機関が必要ではないか。

**町長** 新たな第3者機関は必要ない。東茨城郡内大洗町に公平委員会が設置されている。

**藤咲** 相談機関は町での設置を強く要望する。

**藤咲** 職員の職務等に関する調査の面接は複数人で行うことを求める。1対1で行う面接に法的根拠はあるのか。

**町長** 法律はない。それはやってよいという法的根拠になる。



せき せいいちろう 議員  
関 誠一郎

# 入札について



こちらから  
動画が視聴できます

## 《財務課長》 町長が決断している

**関** 質問に入る前に苦言を申し上げる。

一般質問に必要な資料提出を課長に申し入れたが、町長が提出を拒否するよう指示した。

職員の異動は本当に多かった。精神疾患による休職、辞職、人を人とも思わず天下を独裁したかのような行動、これは町の民主主義の崩壊である。町民の目は節穴では無い。

**関** 昨年从今年6月までの入札の不調は何件あるか伺う。  
**財務課長** 15件の入札不調があった。

**関** 建設業界の資材が近年大幅に高騰している状態で、議会が認めている予算に対して入札の予定価格が大幅にカットされているが、誰が査定しているのか。

**財務課長** 町長が決断している。

**関** 問題は、一回目の入札で不調になると、二回目の入札に一回目の入札業者は参加できないことである。まさに、町内業者の締め出しである。

業者に何うと、もう少し価格の面で検討してほしいのと。このままでは町内の業者はなくなってしまう。  
町と共に町民が生きていく。これが行政のあり方である。

## 道の駅かつらの進捗状況は

### 《町長》建設予定地買収を終えている

**関** 進捗状況は。

**町長** 建設予定地買収を終えている。

**関** この土地の取用価格4,060万円、移転補償9,000万円の根拠は。

**町長** 補償調査会社の報告に基づき契約した。

**関** この買収価格は通常考えられない金額である。

この道の駅計画は令和4年に店舗の解体、橋の着工を県は予定していたが、町長が反対し、新築を先行して完成させた後に解体をする

と、県に対し反旗を翻し、橋の着工を遅らせたのが現状である。

また、新店舗完成後の橋の着工であるが、この店舗は橋の工事区間内にあり、お客様の出入りに不便を生じることは明らかである。県も「営

業ができないことも生じる」とのこと。県に逆らって工事を進めることは全く常識外れな道の駅計画だ。

(新)道の駅かつら イメージパース



# 道の駅かつら・物産センター 山桜の運営について



かとうぎ ただし  
加藤木 直 議員



こちらから  
動画が視聴できます

## 《町長》洋食レストランをつくりお客さんを集める柱に行きたい

**町内生産者数の維持**  
道の駅の移

**加藤木** 転オーブンに向け、高齢化する生産者の減少対策はされているのか。

**町長** 地域おこし協力隊や民間スーパーに出荷されている方々と連携を図っていききたい。

**加藤木** 柱となる農産物は考えているのか。

**町長** そば屋さん的人气で売り上げが大きい。城里産常陸秋そばを出しているところが強みだ。飲食部門を柱に利益を得、経営を支えていく考えだ。又、地元食材を使った洋食レストランをつくりお客さんを集める柱に行きたい。

**加藤木** 施設が新しくなるが、従業員の接客についても教育指導をされているのか。

**町長** 日々職場内研修を通し、それぞれの職場で指導していると思う。

**インボイスの導入について**

**加藤木** 生産者を集め「令和5年10月からは全員が消費税を納めることになった。国が定めたルールに従いなさい」と言う事だ。」と町長は説明された。生産者は、税務署に登録申請をしたが、突然、実施直前の9月中旬、申請をキャンセルしていただきたいとの連絡。この経緯について伺う。

**町長** 新聞報道等もされ間違いないだろうと対応した。しかし、道の駅同士でアンケート調査を行い、対応が同一ではなく、他の税理士事務所に相談し今回の変更をするに至った。

**加藤木** 税務署に聞けばわかることだ。私も聞いた。国で決まったことなら躊躇せずやるべきだ。税務署にも聞かず調べず勇み足だ。5年後には、やるようになるこのことだ。

**消費税について**

**加藤木** 道の駅や山桜のレシートに内税と入っているが、商品の消費税は払っていないので消費者に誤解を招くのではないかと。改善を要望する。

**町長** レシート表記については、ご指摘の通りだ。今後改善していきたい。



## 開発公社（ホロルの湯）について

《町長》従業員の指導、適切な経営に当たってまいりたい

**加藤木** 2月には大感謝祭を行い1,000万円以上の売上があったが、この売り上げ分の入湯税が翌月増えていないが、おかしいのではないか。

**町長** おかしうはない。入湯税の課税発生時期は、お風呂に入った時だ。

**加藤木** いや、一括でまとめ買いをした時、税分はすべて町に納めるべきだ。使われなかった回数券は返還するのか。

**町長** 使われなかった分は失効するだけだ。

**加藤木** 状況や相手によって意見を変えたり矛盾したことを言う。まさに二重規範で

**加藤木** 3月の一般質問の中で、入湯税未納問題はヒューマンエラーだったと言っているが、毎月納期を遅延するのはマネジメントに問題があるのではないかと。人材の育成について伺う。

**町長** 今後、お客様から満足していただけのような従業員の指導、適切な経営に当たってまいりたい。





さる た まさ すみ  
猿田 正純 議員

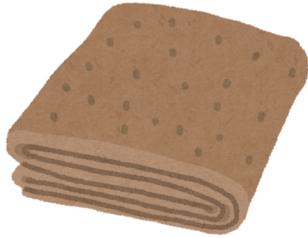
# 避難所と災害関連について



こちらから  
動画が視聴できます

## 《総務課長》 令和3年度ハザードマップを各戸に配布

**猿田** 町が認定している避難所は、何か所か。町民への開示、また、防災意識を促す方法は。  
**総務課長** 一般避難所として32か所、福祉避難所として2か所ある。  
令和3年度ハザードマップを各戸に配布。避難所の一覧表は町ホームページに掲載。また、広報紙にて防災や避難に関する意識向上の啓発をしている。



**猿田** 能登半島クラスの地震が起きた場合、避難所もチェックリストで安全が確認できなければ入れない。町民に安全な避難をいち早く周知させられるのか。  
**総務課長** ※シアラートや町の防災無線またメール等で周知する。  
備蓄品は、食料9,900食、毛布210枚、折り畳みベッド200台ある。

※シアラート：地域の避難情報や避難所情報など、地元の住民に役立つ情報を地域ごとに発信。

## 町政・財政と公共事業について

### 《財務課長》

#### 1者応札に対しても検討する

**猿田** 入札時これだけ多い不調と中止の原因は何か。今後の対応策はあるのか。  
**財務課長** 不調には様々な理由がある。1者応札に対しても検討する。

**猿田** 財政力指数、0.36と下がり続け、県内下から3番目。

260億円弱の借金

の町だ。入湯税未納問題は、630万円丸々純利益分として使ってしまった、今

度は運営資金不足を理由に、800万円町に請求。800万円は町民の血税だ。

**町長** 開発公社の職員も頑張っている。認めてあげて欲しい。

この答弁は、入湯税未納問題は最初からトップの責任ではなく、職員が起こした事だと町長は責任転嫁していた。トップや上司がきちつと部下に説明していれば防げたはず。

**猿田** この答弁は、入湯税未納問題は最初からトップの責任ではなく、職員が起こした事だと町長は責任転嫁していた。トップや上司がきちつと部下に説明していれば防げたはず。

トップの責任を部下にすり替えている証拠だ。町民の血税を二度も使い、町民への謝罪もない。工業新聞の対談の中で、「町としても、建設業の皆さんが安心して経営できる様、安定した公共事業の発注を心がけていきたい。」と述べているが、町内の業者を締め出し全く逆の事をしている。

## インフラ整備について

### 《水道課長》

#### 広域化の検討を進めている

**猿田** 小坂地区は未だに、繁用時は水圧が低いと聞くが。  
**水道課長** 青山のポンプ場で、バルブの老朽化による故障があり、水圧の低下があった。

**猿田** 広域化の進捗状況は。

**水道課長** 町は県北及び県中央地区の両方の地域部会に参画して検討を進めている。

